

項目	説明	選択項目
About ESC	ESCのバージョン情報を表示します。	-
Running Mode	前進、ブレーキ、後進など進行方向の動作を選択します。	<ul style="list-style-type: none"> • Forward / Brake • Forward / Brake / Reverse • Forward / Reverse
Motor Direction	モーターの回転方向を選択します。	<ul style="list-style-type: none"> • Normal • Reverse
ESC Overheat Protection	ESCの動作をカットする温度を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 85°C/185°F • 105°C/221°F • 125°C/257°F • Disable
Motor Overheat Protection	モーターの動作をカットする温度を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 85°C/185°F • 105°C/221°F • 125°C/257°F • Disable
BEC Voltage	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">※1</div> <div>BEC電圧を選択します(※TS160のみ) 受信機・サーボが7.4V出力に対応しているかを確認してください。</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> • 7.4V • 6.0V
Reverse Speed	後進時の最大速度を設定します。	• 25%～100%
Voltage Cutoff	動作を終了させる電圧を設定します。出荷時は3.2V/1Sです。 任意に設定される場合は 合計電圧 で設定します。 ※1セルあたり3.0Vでカットする場合 ⇒ 6.0V(2セルの場合)	<ul style="list-style-type: none"> • Auto • Disable • 3.0V～11.0V
TH Input Curve	スロットル操作に対するモーターの回転上昇率を設定します。 ※PC、もしくはスマホでのみ設定可能。	<ul style="list-style-type: none"> • Line • Custom
Punch Rate Switch Point	送信機スロットル操作範囲内のどのポイントで 1stパンチレートと2ndパンチレートを切替えるかを設定します。	• 1～99
1st Punch Rate	送信機スロットル操作 前半部 のスロットルパンチを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • Very Weak • Weak • Moderate • Strong • Very Strong
2nd Punch Rate	送信機スロットル操作 後半部 のスロットルパンチを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • Very Weak • Weak • Moderate • Strong • Very Strong
Throttle Dead Band	スロットル操作の「アソビ」の部分を設定します。	• 2μ s～150μ s
Brake Input Curve	ブレーキ操作に対するブレーキ強度の上昇率を設定します。 ※PC、もしくはスマホでのみ設定可能。	<ul style="list-style-type: none"> • Line • Custom
Drag Brake	ニュートラル時のブレーキの効きの強さを設定します。	• 0～50
Brake Strength	フルブレーキ操作時の効きの強さを設定します。	• 1～99
Initial Brake	ブレーキの効き始めの強さを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • =Drag Brake • 0～50
Brake Rate Switch Point	送信機ブレーキ操作範囲内のどのポイントで 1stブレーキレートと2ndブレーキレートを切替えるかを設定します。	• 1～99

項目	説明		選択項目
1st Brake Rate	送信機でのブレーキ操作 前半部 のブレーキパンチを設定します。		<ul style="list-style-type: none"> •Very Weak •Weak •Moderate •Strong •Very Strong
2nd Brake Rate	送信機でのブレーキ操作 後半部 のブレーキパンチを設定します。		<ul style="list-style-type: none"> •Very Weak •Weak •Moderate •Strong •Very Strong
Boost Timing	※2 ※3	ブースト効果の値を設定します。	•0～60
Boost Start RPM	※2 ※3	ブーストをスタートさせる回転数を設定します。	•1000～35000
Boost End RPM	※2 ※3	ブーストを終了させる回転数を設定します。	•15000～60000
Turbo Timing	※2 ※3	ターボ効果の値を設定します。	•0～60
Turbo Activation Method	※2 ※3	ターボ機能の起動条件を選択します。	<ul style="list-style-type: none"> •Full TH •Full TH + RPM •RPM
Turbo Full TH Delay	※2 ※3	ターボ起動条件に達してから、ターボが作動するまでのタイムラグを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> •Instant •0.01S～1.00S
Turbo Start RPM	※2 ※3	ターボをスタートさせる回転数を設定します。	•9000～50000
Turbo Engage Slope	※2 ※3	設定した値までのターボ効果の上昇率を設定します。	•1～60deg/0.1S
Turbo Deactive Slope	※2 ※3	スロットルオフ時のターボ効果の下降率を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> •Instant •1～60deg/0.1S
Temperture	使用しません		-
Motor Timing	使用しません		-
Poles	使用しません		-
Gear Ratio	使用しません		-
Diameter Wheel	使用しません		-
Motor RPM Speed	使用しません		-
Pre Setting	ESCに保存されたセッティングデータを反映させます。		<ul style="list-style-type: none"> •Modify •Profile1～9
Default All Data	ESCのセッティングを出荷状態に戻します。		-

※1 TS160以外のESCには適用されません。

※2 TS50はブースト・ターボ機能を備えていないため、適用されません。

※3 ブースト・ターボはモーターやESCに大きな負荷がかかります。扱いを誤るとESCやモーターが破損します。